## ○平成28年度第2回つくばみらい市総合教育会議

1 日時 平成28年6月27日(月)午後3時30分から

2 場所 つくばみらい市役所伊奈庁舎 3階 大会議室

3 出席委員 つくばみらい市長 片庭 正雄

 教育委員長
 中島 正志

 委員
 直井 修三

教育長 石塚 眞典

4 欠席委員 職務代理者 久下 伸子

委員 八島 秀仁

5 出席職員 教育部長 井波 進

学校教育課長 飯泉 勝宏 生涯学習課長 木川 眞 学校教育課課長補佐 小林 弘幸 教育指導室指導室長 長塚 和徳 学校教育課主査 石引 智宏 学校教育課主幹 尾林 大悟

6 傍聴人 なし

7 協議・調整事項 (1)教育大綱配布先及び方法について

(2) 基本理念, 基本目標について

(3) その他

## 8 議事

飯泉学校教育課長	【平成28年度第2回つくばみらい市総合教育会議開会宣言】
片庭市長	【あいさつ】
	(1) 教育大綱配布先及び方法について
飯泉学校教育課長	教育大綱配布先及び方法については、ポスティングによる全戸配布とする
	ことといたします。
	【委員からの質疑応答及び意見等】
直井委員	学校関係には、また別に配布するのですか。
飯泉学校教育課長	配布します。
	(2) 基本理念,基本目標について
石引学校教育課主査	【事務局から基本理念,基本目標について説明】
	【委員からの質疑応答及び意見等】
片庭市長	基本目標1の黒ポチ2番「一人ひとりの学力や個人差に合わせた教育、ICT
	を活用した」の「教育、ICT」は同じ内容ですので中黒点の方が良いのでは
	ないでしょうか。
	基本目標2の黒ポチ1番「連携・協力したいじめ」の「協力した」の後に
	読点を入れないと読みづらいのでは。
	基本目標2の黒ポチ2番「郷土の偉人である間宮林蔵や綱火など、地域に

根差した体験活動・郷土教育や、情操を育むための読書活動を推進します。」ですが、私がよく市役所でいうことは句点で終わる文書が少なくて、読点でつなぐ文書が非常に多いので「地域に根差した体験活動・郷土教育」で区切り「また情操を育むための読書活動を推進します。」の方が分かりやすいのではないかと思いますがいかがですか。

飯泉学校教育課長

では、基本目標1の黒ポチ2番の「教育とICT」の間に中黒点を入れるということ、基本目標2の黒ポチ1番の「協力した」の後にカンマを入れるということ、黒ポチ2番の「郷土教育と情操」の間に句点を入れることにつきましては内部で協議させていただきまして分かりやすい方法で進めていきたいと思います。

片庭市長

他にございますか。

直井委員

気になる所で基本目標2の黒ポチ2番「郷土の偉人である間宮林蔵や綱火など」ですと綱火も郷土の偉人にかかってきますので、綱火は偉人ではなくて郷土文化ですので、もし郷土の偉人を出すのであれば綱火は基本目標4に入っているのでいらないのではないでしょうか。

片庭市長

郷土の偉人に綱火もかかってくるということですね。

直井委員

もうひとつよろしいでしょうか。基本目標2の黒ポチ3番「生徒指導体制の充実や、適応支援教育の機能強化」のところですが、つくばみらい市でいう適応支援は適応支援センターの機能強化であって、支援教育というともう少し幅広くなってしまうので、つくばみらい市の独自性を出すのであれば、なのはなを全面的に出して「適応支援センターなのはなの機能強化を図ります。」くらいでもいいのではないでしょうか。

つくばみらい市独自の機能強化と入れれば、より明確になるのではないでしょうか。

石塚教育長

間宮林蔵のあとにある「地域に根差した体験活動」とあるので綱火も入っていると思いますが。

間宮林蔵で体験活動っていうのも何かあるのでしょうけれども。

体験活動は綱火のことのような気もするのですが。

片庭市長

綱火は子供達が参加しているのですか。

石塚教育長

小張小学校でやっています。

片庭市長

地域に根差した体験活動というところに綱火が入るということですね。

前文から追っていくと間宮林蔵でいいと思いますが下の文章からみると体

験活動、郷土教育に入ってくるのでなかなか難しいですね。

中島委員

例として綱火を入れてしまうとそれが強調されてしまうので、体験活動の中には、他に西丸山の祈祷ばやしや福岡小の盆おどりとかもあるので「綱火など」でもいいのかもしれないですが、あまり強調しなくてもいいのではないでしょうか。

体験活動は別の表現で理解してもらう。さまざまな伝統に関する体験活動 ということで。 | 片庭市長 | 「郷土の偉人である間宮林蔵」でカンマを入れ「綱火など地域に根差した | 体験活動」ということですかね。

中島委員 二つ入っているのでなかなか難しいですね。

飯泉学校教育課長では、委員の方々からありました間宮林蔵と綱火を並列しないようにする

ためにも「郷土の偉人である間宮林蔵や郷土伝統である綱火など」といれるか、また綱火を削るかの表記につきましては内部で協議致しまして分か

りやすい表記にします。

片庭市長 それでは、今回の協議・調整した結果を基にパブリックコメントを実施し

て次の会議で結果報告とつくばみらい市教育大綱について最終協議となり

ますので宜しくお願いします。

飯泉学校教育課長 【平成28年度第2回つくばみらい市総合教育会議閉会宣言】

上記決議を明確にするため、本議事録を作成する。

平成28年6月27日 市 長 片庭 正雄

教育長 石塚 眞典